

国語

I 次の文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

文法とは、A文字通り「文」についての「法」、つまり正しい文を作るための決まりのことです。文は単語を一列に並べて作られ、文が表す意味（事柄）は、基本的には、単語が表す意味を組み合わせることで理解されます。ただし、単語の意味を組み合わせる文の意味を作るのが基本だからといって、単語の並べ方はためでもいいということでは決してありません。たとえば、「太郎は映画を見た」という文は、「太郎」「は」「映画」「を」「見」「た」という六つの単語からできていますが、これらの単語をまったく適当に並べて、「見を太郎映画はた」のような形にしても、これでは日本語の文とは言えません。

「太郎」のすぐあとに「は」を、「映画」のすぐあとに「を」を、「見」のすぐあとに「た」を置くのが、日本語がもっている語順の決まりであって、それ以外の語順は許されません。日本語は英語などに比べて語順が自由だと言われることがあります。決してそうではなくて、日本語でも、文を作っている単語を並べるための決まりはきちんとあるわけです。別の言い方をすれば、Bは、文を作るための決まりの一部なので、文法を作り上げている重要な要素の一つだと見なすことができます。

さてここで、「太郎は映画を見た」という並べ方を「映画を太郎は見た」という並べ方にすると、C日本語の文としては少し不自然になります。これはどうしてかと言うと、「は」のついた名詞は、日本語の文法では「主題」と呼ばれて、文が表す事柄の中心となるモノを表しており、主題は文の先頭に来るのが原則だからです。

ただ、「映画を太郎は見た」という並べ方でも、日本語の文として全然駄目だというわけではありません。ですがこの場合には、「太郎は映画を見たけれども、他の人は見なかった」というような、二つの事柄が「D」されているという意味が出てきます。つまり「太郎は」と「映画を」の順番を入れ替えることで、文全体が表す意味が変わってくるということになります。

このような意味の違いが出てくるのは、「は」のついた名詞の働きが、文の中のどの場所にあるかで決まってくるという性質があるからです。今の例で言えば、文の先頭にある時には、普通の「主題」としての働きをしているわけですが、そうではない場合には他のモノとの「D」を表すという働きをしています。

「は」は伝統的な国文法では「副助詞」とか「係助詞」と呼ばれていて、先ほどお話ししたように「主題」とか「D」という抽象的な内容を表す働きをしていますが、同じように抽象的な内容を表す、「ね」や「よ」のような終助詞についてだと、使われる順番が大事になることがあります。たとえば、「これは英語の本だよね」という文では、「よ」のあとに「ね」が続いています。ところが「ね」と「よ」の位置を入れ替えた「これは英語の本だねよ」という形になると、これでは正しい日本語にはなりません。

抽象的な内容を表す単語が、文中でどういう位置にあるかで意味が変わったり、順番を変えると正しくなくなったりするというのも、文を作っている単語の意味が組み合わせられて、文全体の意味が作り上げられるというしくみに関係しているのだと考えてよいでしょう。ですから、Eこういうこともやはり、日本語の文法に含まれる問題だと言えます。

そして、位置によって意味が変わったり、並べる順番が決まりがあったりするのは、「は」とか「ね」とか「よ」のような助詞がもっている意味から出てくるのだとしか考えられませんから、このような単語が、基本的に

はどんな意味を表しているのかをきちんと突き止めることも、文法としてはどうしても考えなければならない問題なわけです。

ですから文法というのは、まずもっては、単語がある一定の順番で並んで作られる文が表している事柄に、文を作っている単語の意味がどういう形で関係してくるのかをきちんと書き表すものでなければなりません。そしてまた、文法によって書き表された内容が説得力をもつためには、その内容を誰もが(ア)ナットクできるような形で説明できることも必要です。先ほどお話ししたような、「は」が文の中でどこにあるかによって働きが変わってくるということにしても、事実としては、コトバに対して(イ)チョッカンがよく働く人であれば、誰にでも(ウ)カンサツできるものだと思います。ですが、文法がこういった事実をあげるだけのものだとしたら、それは正しい文をあれこれ記して、ちょっと解説をFだけの、受験用文集のようなものになるだけです。もっと進んで、こういう事実が出てくる原因は何なのかを説明することができてこそ、書き表された結果が、日本語という言葉の文法として、本当の意味で役に立つものになるのだと思います。

私たちに日常生活で、いつも誰かに自分の意志を伝える必要が起きてきます。そしてその相手が、私たちがGしているのと同じ事柄を理解してくれることが、私たちにとって望ましいことは言うまでもありませんし、そのことによって私たちは、そうではない場合よりも大きな(エ)リエキを得ることができます。日本語の文法を知ることは、日本語という言葉が、一体どんな性質をもっているのかを知るという知的な(オ)ヨロコビだけでなく、日本語を使う社会で生活しているすべての人間にとって、役に立つ伝達の手段を与えてくれるものとも言えます。

ですから、私たちがH学ばなければならない文法は、私たちが日本語によって事柄を伝えるときに、どのようにすれば自分の伝えたい内容を正しく、しかも効率的に理解させることができるかという観点から書かれることが望ましいわけです。そのためには、日本語の特質を、コトバ一般の視点から見て、記述や説明の仕方が理にかなった文法であることは当然のことなのですが、同時に、日本語で作られた文の意味が、それを聞いたり読んだりする人によって、どのようにして理解されるのかを十分に考慮したものでなければなりません。

ところが、私たちが学校（大体は中学校）で教えられる、「国文法」とか「学校文法」と呼ばれているものは、記述の中身が不正確なことがあるだけでなく、説明についても、十分に了解できるとは言い難い場合がかなり見られます。さらにまた、記述された内容にしても、文を作っているそれぞれの単語の意味が、文全体が表す意味にどのような形で関わってくるのかという、文の意味を理解するための重要な過程がきちんと考慮されているとは言えないことが多いようです。J、国文法は、高校受験に文法の問題が出題されるから、教科書や参考書に書いてある項目を、仕方なくずらずらと暗記するだけのものになってしまうとも言えるでしょう。

（町田健著『まちがいだらけの日本語文法』講談社現代新書より。原文の一部を改変している）

問1 文中の下線部(ア)～(オ)のカタカナを適切な漢字で書きなさい。

(ア) ナットク (イ) チョッカン (ウ) カンサツ (エ) リエキ (オ) ヨロコビ

問2 文中の下線部A「文字通り」の意味として適切なものはどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号

- a 「法」の定めに従った
- b 文法に基づいた
- c 単語の表す意味に基づく
- d 文字に記されたそのまま
- e 正しい文の決まりに従った

問3 文中の空欄Bに入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号

- a 日本語文法
- b 単語の意味
- c 単語の並べ方
- d 文を作るための決まり
- e 語順の自由

問4 文中の下線部Cには「日本語の文としては少し不自然になります」とある。筆者がそう考える理由として最も適切なものはどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号

- a 英語と比較すると自由な語順であっても許されない語順があるから
- b 文全体が表す意味が変わってきているから
- c 日本語の文として全然駄目だというわけではないから
- d 単語の意味の組み合わせとして不適切だから
- e 主題が文の先頭に来るという日本語の原則に反しているから

問5 文中の空欄Dに入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 3カ所ある空欄Dにはすべて同じ語句が入る。 解答番号

- a 強調
- b 並列
- c 対比
- d 否定
- e 対立

問6 文中の下線部Eにある「こういうこと」とは、どのようなことを指すのか。最も適切なものを下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号

- a 抽象的な内容を表す単語の意味
- b 抽象的な内容を表す単語の位置
- c 文中のすべての単語の基本的な意味の追求
- d 文中のすべての単語の順番を変えること
- e 日本語文法の基本的な仕組みへの理解

問7 文中の空欄Fに入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号

- a 施した
- b 引き回した
- c やり過ぎた
- d 訴えた
- e 省いた

問8 文中の空欄 **G** に入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号 **7**

- a 意見
- b 意思
- c 意志
- d 意図
- e 意向

問9 文中の下線部H「学ばなければならない文法」を書くために必要な条件として、筆者が挙げているものは次のア～ウのどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号 **8**

- ア 記述や説明の仕方が理にかなっていること
- イ 文の意味の理解を十分に考慮していること
- ウ 伝えたい内容を正確かつ効率的に理解させること

- a アのみ適切 b イのみ適切 c ウのみ適切
- d アとイが適切 e イとウが適切 f アとウが適切
- g ア・イ・ウのすべてが適切 h ア・イ・ウのすべてが適切ではない

問10 文中の最終段落において、学校で教える「国文法」「学校文法」の問題点として筆者の指摘するものは次のア～ウのどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号 **9**

- ア 記述の中身が不正確で、説明が不十分である
- イ 文の意味を理解するための重要な過程が考慮されていない
- ウ 文法をしっかりと覚えないとお互いにより良く理解できない

- a アのみ適切 b イのみ適切 c ウのみ適切
- d アとイが適切 e イとウが適切 f アとウが適切
- g ア・イ・ウのすべてが適切 h ア・イ・ウのすべてが適切ではない

問11 文中の空欄 **J** に入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号 **10**

- a しかし
- b そのため
- c いっぽう
- d やはり
- e ところが

問12 筆者は、文法の役割をどのようなものと考えているか。句読点を含めて50字以内で説明しなさい。
解答は、解答用紙の記述問題解答記入欄に書きなさい。

Ⅱ 次の文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

「小さなことから地球を救おう」と、節電タイプの電球に変えようとか、買い物にはエコバッグを持参しようとか、さまざまな呼びかけが行われています。“カーボンオフセット”対応の商品を勧められたこともあるかもしれません。これは言ってみれば、エネルギーの消費や (カ) カジョウ消費 に対し、お金で埋め合わせをする仕組みです。

たとえば、飛行機のファーストクラスで旅行する人は、環境のことを考えると胸がちくりと痛むので、少しよけいにお金を払って南米の植樹プロジェクトに貢献するといった具合です。

A そのような行為 じたいは環境にとってよいものです。けれども、私たちがそのせいで勤ちがいをしてしまうとしたらどうでしょう。環境によいことをしていれば、地球のことを真剣に考えるようになり、いつでもエコなことをしようと心がけるでしょうか？ [B]、環境によいことをしているのだからという気分になって、かえって害を及ぼしてしまうでしょうか？

私がそんな心配をするようになったのは、環境にやさしい行為がもたらすモラル・ライセンス効果を示す研究結果が発表されたときでした。人は充電式乾電池やオーガニックのヨーグルトなどのエコ商品を販売するウェブサイトをながめているだけで、よいことをしているような気分になってしまうというのです。

しかし、環境にやさしいことをしようと思うことが、必ずしもよい行ないにつながるとはかぎりません。その研究では、環境にやさしい商品を購入した人たちに、正解することにお金をもらえるテストを受けてもらったところ、カンニングをする傾向が見られました。また、正解した分のお金を封筒から取る際に、よけいにちよろまかす人が多く見られました。環境にやさしい買い物をしたせいで気が大きくなったのか、なぜか平気でウソをついたり盗んだりしてしまったのです。

まさか C ハイブリッドカーに乗ることが即ウソつきへの道 だとはいえないとしても、この研究結果が示したのは頭の痛い問題です。イェール大学の経済学者マシュー・J・コッチェンは、“環境にやさしい”小さな活動が消費者や企業の罪悪感を鈍らせてしまい、かえって害をもたらす行為につながるのではないかという (キ) ケネン を提起しました。

環境問題に関心があっても、そのためにライフスタイルを大幅に変えるのは容易なことではありません。気候変動やエネルギー不足の (ク) シンコク さを見すえ、悲惨な将来を招かないために何をすべきかを考えるのは、あまりにも荷が重いかもしれません。そこで、少なくとも自分のやるべきことはやった（だからもうこの問題については考えなくていい）と思えるようなことがあれば、すぐに飛びつきます。そうして罪悪感や心配がなくなれば、晴れ晴れともとのムダの多い暮らしに戻っていただけます。

そんな調子で、エコバッグを持参したせいでつい要らないものまで買ってしまったり、木を一本プレゼントするのだからとせっせと旅行にいそしんだり、節電タイプの電球を使うのだからと、電気を大量に消費する住宅に住みたくなったりするのです。

しかし、[D]。メルボルン大学の経済学者らの発見によれば、ライセンス効果が最も生じやすいのは、人びとが悪い行ないに対して“罪滅ぼし”のためにお金を払う場合です。たとえば、家庭の電力消費によって二酸化炭素が発生する罪滅ぼしに、木を一本植えるための費用として25ドル負担するなど。

すると、環境に悪いことをしているという意識が薄れ、その結果、さらにエネルギーを消費してもかまわないと思いがちになります。

そのほかベナルティ制度に関しても同じような傾向が見られます。たとえば、保育園で子どものお迎え時間に遅れた保護者にチャージを請求することにしたところ、かえってお迎えに遅れる保護者の数が増えました。

保護者は時間に遅れる権利をお金で買ったつもりになり、遅れても悪いと感じなくなったのです。だいたい、少しくらいよけいにお金を払ってでもラクをしたいと思うのが [E] ですから、こういう方法では誰かにツケが回ってしまうでしょう。

[F]、人びとが環境に悪いものをやめて環境によいものを手に入れるためにお金を払うときには——たとえば、自然エネルギーを使用するために電気代を10パーセント多く支払うなど——そのようなライセンス効果はまったく見られません。経済学者の (ケ) スイソク によれば、そういったエコ活動は環境に対する消費者の意識をさらに高めるため、環境に悪いことをすることに対して鈍感になったりしないわけです。

通常より高い料金を払ってでも風力エネルギーや太陽エネルギーを使おうとするとき、私たちはこう考えます。「私は地球のためによいことをするタイプの間人だ」。そして、他のことにおいてもそのようなアイデンティティに従って、自分の価値観や目標にふさわしい生き方をしようとする。探索します。

ですから、もし人に地球にやさしい行動をしてほしいと望むなら、「私は環境問題に関心のある人間だ」というアイデンティティを抱かせるのが賢いやり方だといえます。まちがっても、[G]、などと思わせてはいけません。

よい方向へ変化を起こそうとするとき、H この方法 はさまざまな場面で利用できますし、自分自身のモチベーション付けにも役立つでしょう。

私たちは、正しいことをしたいとみずから望む人間だと感じる必要があります。モラル・ライセンスがもたらすのは、つまるところアイデンティティの危機です。ほんとうの自分は悪いことがしたい人間だと考えていると、よいことをした自分に対して「[J]」をあげたくなくなります。そういう考え方では、自制心を発揮することは「[K]」のようになり、自分をあまやかすことが「[L]」になってしまうのです。

しかし、それではあまりにも情けなさすぎます。モラル・ライセンスのワナにはまらないようにするには、「ありのままの自分が最高の自分になることを望んでいる」のだと、そして、「自分自身の価値観に従って生きていきたい」のだと、しっかり自覚する必要があります。

そのように思えば、(コ) ショウドウ 的で怠け者で誘惑に負けやすい自分を“ほんとうの”自分だなどと思わなくなります。ごほうびにつられ、だまされるようにして無理やり目標を追いかけ、何の努力もしていないのに「ごほうび」をもらってよろこぶようにならなくなります。

(ケリー・マクゴニガル著 神崎朗子訳『スタンフォードの自分を変える教室』大和書房より。原文の一部を改変している)

問1 文中の下線部(カ)～(コ)のカタカナを適切な漢字で書きなさい。

(カ) カジョウ (キ) ケネン (ク) シンコク (ケ) スイソク (コ) ショウドウ

問2 文中の下線部Aにある、「そのような行為」にあてはまらないものはどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号 11

- a 節電タイプの電球を使う行為
- b 買い物にエコバッグを持参する行為
- c カーボンオフセット対応の商品を使う行為
- d 飛行機のファーストクラスで旅行する行為
- e 南米の植樹プロジェクトに貢献する行為

問3 文中の空欄Bに入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号 12

- a ならびに
- b ようするに
- c そのくせ
- d それとも
- e おまけに

問4 文中の下線部Cの「ハイブリッドカーに乗ること」と同じ内容を指すのは、以下の(イ)～(ホ)の中にいくつあるか。その数をその下の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号 13

- (イ) 環境によいことをすること
- (ロ) 知らず知らずのうちにエコなことをしてしまうこと
- (ハ) 勤ちがいをすること
- (ニ) 環境にやさしい商品を購入すること
- (ホ) 地球に害をおよぼすこと

a 1つ b 2つ c 3つ d 4つ e 5つ

問5 文中の空欄Dに入る最も適切な文章はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号 14

- a 環境にやさしいことがすべてやみくもな消費や二酸化炭素の大量排出につながっているわけではありません
- b 環境にやさしいことがいろいろな消費や二酸化炭素の大量排出につながっているわけです
- c 環境にやさしいことが今後の消費や二酸化炭素の大量排出につながっていくと思われます
- d 環境にやさしいことがこれまでの消費や二酸化炭素の大量排出にまったくつながっていないわけではありません

問6 文中の空欄Eに入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号 15

- a 人の道
- b 常識
- c 通過儀礼
- d 人情
- e 心がけ

問7 文中の空欄Fに入る最も適切な語句はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。 解答番号 16

- a つまり
- b そのまま
- c そのほか
- d いってみれば
- e ところが

問8 文中の空欄 に入る最も適切な文章はどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号

- a 私は地球のためによいことをするタイプの人間だ
- b 私は環境問題に関心のない人間だ
- c 北極や南極の氷冠を溶かす権利を買ってやった
- d これが地球にやさしい行動である
- e 風力エネルギーや太陽エネルギーを使うのはよいことである

問9 次のア～ウのうち、文中の下線部H「この方法」として正しいのはどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号

- ア 通常より安い料金を支払わせること
- イ モラル・ライセンシング効果を上手に使うこと
- ウ 正しいことをしたいとみずから望む人間だと感じさせること

- a アのみ正しい b イのみ正しい c ウのみ正しい
- d アとイが正しい e イとウが正しい f アとウが正しい
- g ア・イ・ウのすべてが正しい h ア・イ・ウのすべてが間違っている

問10 文中の空欄 — — の順番に語句をあてはめるとき、最も適切なものはどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号

- a ごほうび — 罰則 — ごほうび
- b ごほうび — ごほうび — 罰則
- c 罰則 — ごほうび — 罰則
- d 罰則 — 罰則 — ごほうび

問11 下記の文章のうち、筆者の考えに最も近いものはどれか。下記の選択肢から選び、記号で答えなさい。

解答番号

- a 筆者は、人間が「環境によいこと」に目をつぶることに諦めを感じている。
- b 筆者は、人間が「環境によいこと」をしないことに絶望を感じている。
- c 筆者は、人間が「環境によいこと」をするための有効な方法があることを主張している。
- d 筆者は、人間が「環境によいこと」をするのは政策次第だと主張している。
- e 筆者は、人間が「環境によいこと」をするためにはペナルティ制度が有効であると主張している。